

第 4 期高知県医療費適正化計画

第4期高知県医療費適正化計画(案)について

目的

国民の高齢期における適切な医療の確保を図る観点から、医療費適正化を総合的かつ計画的に推進し、国民の生活の質の維持及び向上を確保しつつ、今後医療費が過度に増大しないようにしていくとともに、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図る

位置づけ

- 策定主体：都道府県
- 策定根拠：高齢者の医療の確保に関する法律第9条、国が策定する「医療費適正化に関する施策についての基本的な方針」
※国は、都道府県計画を積み上げて「全国医療費適正化計画」を策定
- 計画期間：令和6年度から令和11年度（6年間）
- 進捗管理：年度ごとに進捗状況を公表し、計画最終年度（令和11年度）には進捗状況に関する調査及び分析を実施
計画期間終了後の翌年度（令和12年度）に目標の達成状況を中心とした実績評価を実施

構成

- 第1章 医療費適正化計画に関する基本的事項
- 第2章 医療費を取り巻く現状と課題
- 第3章 計画における目標と取組
- 第4章 計画の推進

医療費推計

厚生労働省提供による医療費推計ツールを使用し、令和11（2029）年度の適正化後の医療費の見込みを算出

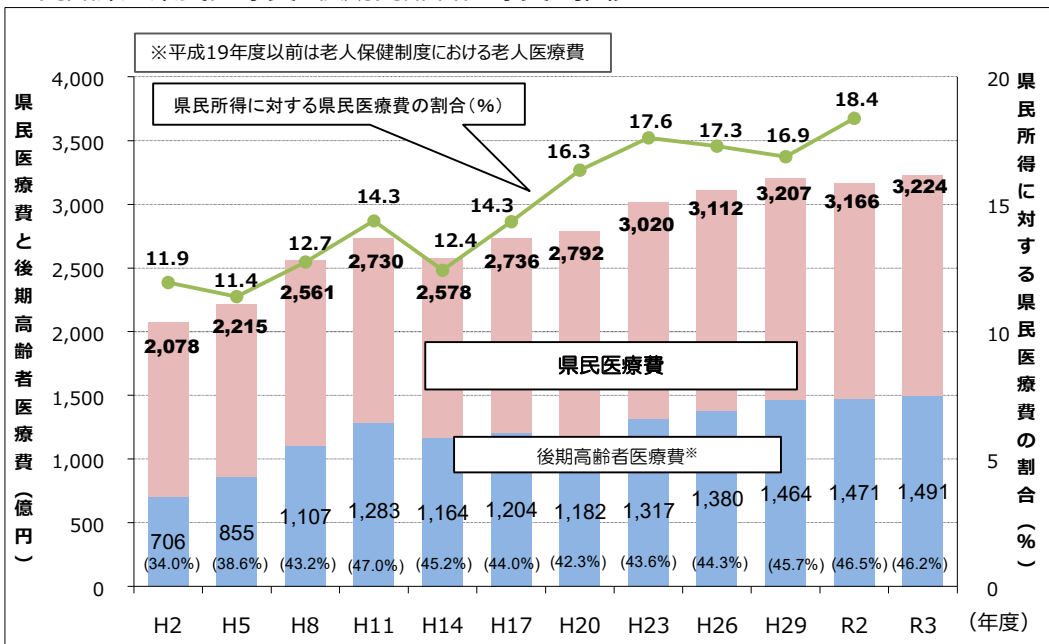
他計画との関連

健康増進計画、保健医療計画、介護保険事業支援計画、国民健康保険運営方針等との調和を図り策定

計画名	計画期間	
高知県医療費適正化計画	第3期(H30～R5)	第4期(R6～R11)
高知県健康増進計画 「よさこい健康プラン21」	第4期(H30～R5)	第5期(R6～R17)
高知県保健医療計画	第7期(H30～R5)	第8期(R6～R11)
高知県循環器病対策推進計画	第1期(R4～R5)	第2期(R6～R11)
高知県高齢者保健福祉計画 (介護保険事業支援計画)	第7期(H30～R2) 第8期(R3～R5)	第9期(R6～R8) 第10期(R9～R11)
高知県がん対策推進計画	第3期(H30～R5)	第4期(R6～R11)
高知県国民健康保険運営方針	第1期(H30～R2) 第2期(R3～R5)	第3期(R6～R11)

高知県の現状

○高知県の県民医療費と後期高齢者医療費の推移



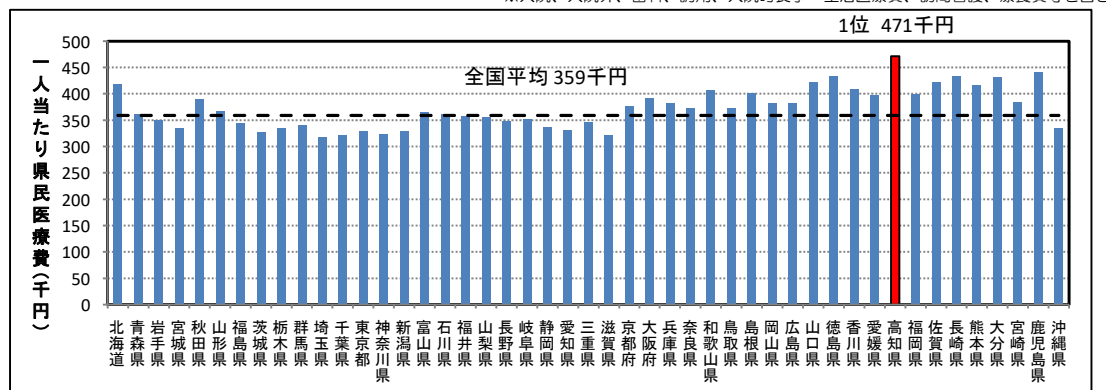
県民医療費

- 令和3年度の本県の県民医療費は約3,224億円で毎年増加傾向。
- 後期高齢者医療費は約1,491億円で県民医療費の46.2%を占め、全国平均の37.9%を大きく上回っており、高齢者の医療費が県全体の医療費に大きな影響を与えている。

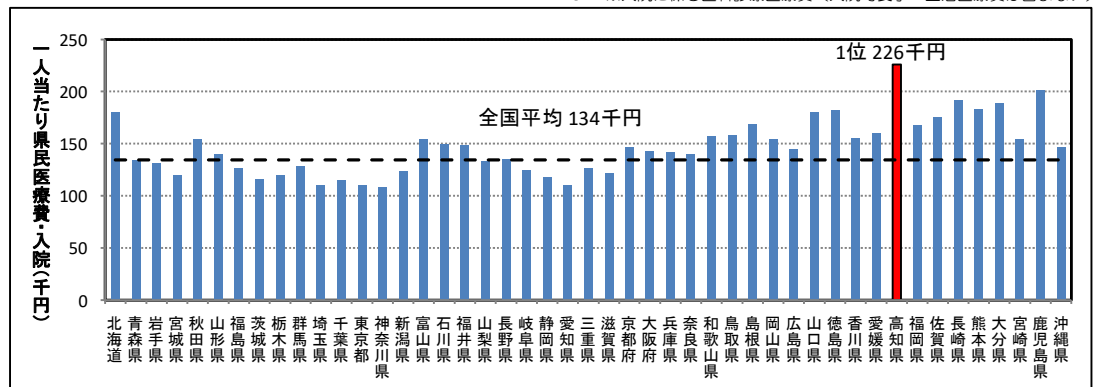
1人当たり医療費

- 令和3年度の本県の1人当たり県民医療費は471千円で全国1位。
- 特に、1人当たり入院医療費は226千円（全国1位）と全国平均の約1.7倍。
- 一方、1人当たり入院外医療費については128千円（全国17位）と全国平均並みであり、入院医療費が、県民医療費を押し上げる要因となっている。

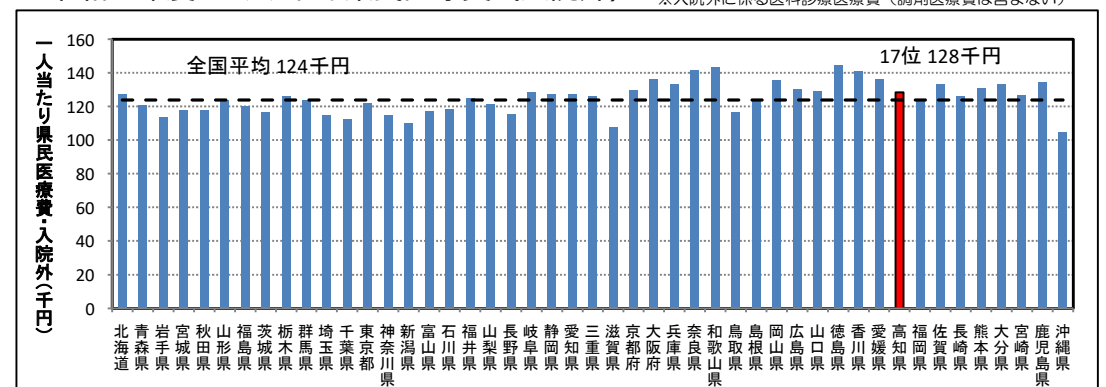
○令和3年度 1人当たり県民医療費 ※入院、入院外、歯科、調剤、入院時食事・生活医療費、訪問看護、療養費等を含む



○令和3年度 1人当たり県民医療費（入院） ※入院に係る医科診療医療費（入院時食事・生活医療費は含まない）



○令和3年度 1人当たり県民医療費（入院外） ※入院外に係る医科診療医療費（調剤医療費は含まない）



第4期高知県医療費適正化において定める目標 (住民の健康の保持の推進に関する達成目標①)

基本理念

県民の生活の質の確保及び向上や良質かつ適切な医療の提供を図ることにより、結果として医療費が過度に増大しないように推進する。

○本県の課題である壮年期の死亡率の改善を図るとともに、より多くの県民が健康づくりに取り組むことができる環境づくりを推進し、県民の健康と長寿を目指す。

○高知版地域包括ケアシステムの構築を図り、生活の質の確保及び向上を目指す。

項目		第4期目標 (R6~R11)	第3期目標 (H30~R5)	現状	関連計画
1	特定健診実施率	・70%	・70%	・53.7% (R3)	健康増進計画
2	特定保健指導実施率	・45%	・45%	・24.4% (R3)	
3	メタボ該当者及び予備群の減少率	・平成20年度比25%以上減少	・平成20年度比25%以上減少	・10.5% (R3)	
4	たばこ対策	20歳以上の喫煙率	・男性20%以下 ・女性5%以下	・男性27.0% ・女性6.4% (R4)	
5		受動喫煙（家庭・職場・飲食店）の機会を有する人の割合	・家庭3%以下 ・職場10%以下 変 ・ <u>飲食店4.8%以下</u>	・家庭3%以下 ・職場10%以下 ・飲食店14%以下	
6	高齢者に対する予防接種	・県内実施医療機関のどこでも予防接種を受けられる体制の維持の継続	・県内実施医療機関のどこでも予防接種を受けられる体制の維持の継続	・県内実施医療機関のどこでも予防接種を受けられる体制を確保	
7	循環器病対策	降圧剤服用者での収縮期血圧140mmHg以上の人の割合（特定健診受診者）	・30%未満	・30%未満	・男性36.0% ・女性34.0% (R2)
8		収縮期血圧の平均値（40歳以上）	・130mmHg以下	・130mmHg以下	・男性135mmHg ・女性134mmHg (R4)
9		収縮期血圧130mmHg以上の割合（40歳以上）	・45%以下	・45%以下	・男性56.3% ・女性59.6% (R4)
10		脂質高値（LDLコレステロール160mg/dL以上）の人の割合	新 ・ <u>男性7.6%</u> ・ <u>女性5.6%</u>	・目標設定なし	・男性9.5% ・女性7.1% (R4)

第4期高知県医療費適正化において定める目標 (住民の健康の保持の推進に関する達成目標②)

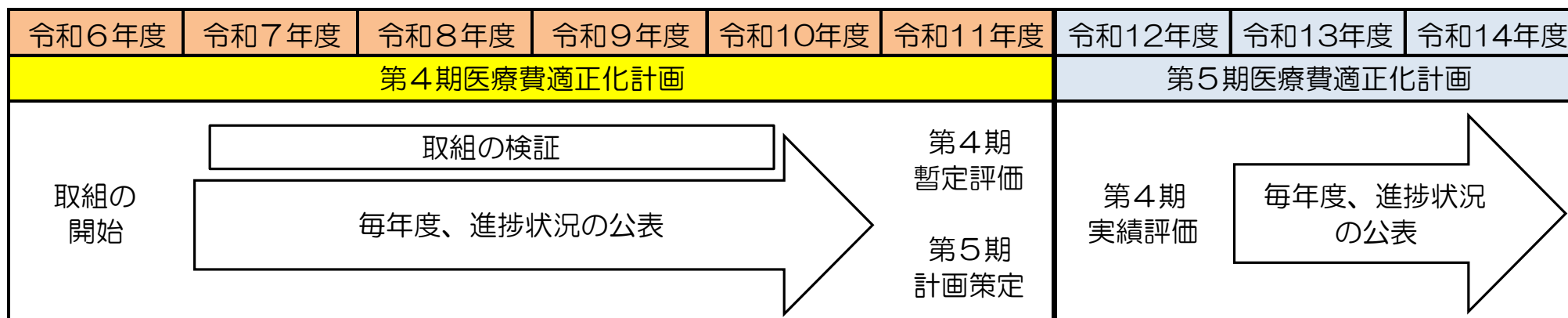
項目		第4期目標 (R6~R11)	第3期目標 (H30~R5)	現状	関連計画	
11	糖尿病性腎症 重症化予防対策	糖尿病性腎症による 新規透析導入患者数	変・ 100人以下	・108人以下	・108人 (R2~R4平均)	
12		HbA1c が一定以上の割合	変・HbA1c 8.0%以上 が 1.15%以下	・HbA1c 7.0%以上が 25%以下	・HbA1c 7.0%以上 男性38.8% 女性37.7% (R2) ・HbA1c 8.0%以上 1.31% (R2)	
13		未治療ハイリスク者の 指導成功率	・50%以上	・50%以上	・35.5% (R3)	
14		治療中断者の指導成功率	変・ 70%以上	・50%以上	・68.7% (R3)	
15		糖尿病有病者（糖尿病が強く 疑われる人）の割合	新・ 増加させない	・目標設定なし	・男性16.7% ・女性 8.8% (R2)	
16	高齢者の心身機能の低下等に起因した 疾病予防・介護予防の推進	新・「高齢者の保健事業と介護予防の 一体的な実施」における地域課題 に即した取組の実施	・目標設定なし	一体的な実施を行っている団体 ・R5年度 29市町村 ・R6年度 34市町村	介護保険事業 支援計画	
17	がん検診	検診受診率 (40~50歳代)	変・ 60%以上	・50%以上	・肺がん59.2% ・胃がん41.6% ・大腸がん46.6% ・子宮頸がん47.4% ・乳がん51.7% (R4)	
18		精密検査受診率 (地域・職域)	変・ 90%以上	・大腸・子宮頸がん 90% ・肺・胃・乳がん 現在の受診率の維持・向上	・肺がん71.4% ・胃がん62.0% ・大腸がん56.6% ・子宮頸がん57.7% ・乳がん89.9% (R4)	
19	健康づくりの県民運動	高知家健康パスポート	変・1日1回以上健康パスポート アプリを利用している人数 (月平均人数) 23,000人	・高知家健康パスポート I 取得者数 5万人以上	・健康パスポート I 取得者数 50,688人 (R4.3) ・1日1回以上健康パスポート アプリを利用している人数 14,411人 (R5.10)	健康増進計画

第4期高知県医療費適正化において定める目標 (医療の効率的な提供の推進に関する達成目標)

項目		第4期目標 (R6~R11)	第3期目標 (H30~R5)	現状	関連計画
1	病床機能の分化及び連携並びに地域包括ケアシステムの構築	・病床機能の分化及び連携並びに地域包括ケアシステムの構築の推進	・病床機能の分化及び連携並びに地域包括ケアシステムの構築の推進	・地域医療構想の推進、高知版地域包括ケアシステム構築の推進	保健医療計画
2	後発医薬品の使用割合	変 ・ 全国平均並み (全国83.2% (R4)) ※この目標については、全国目標の見直しを踏まえ、R6に見直し予定	・80%以上	・80.3% (R4)	
3	バイオ後続品の普及	新 ・80%以上置き換わった成分数が全体の60%以上	・目標設定なし	・25% (R3)	
4	医薬品の適正使用	・医薬品の適正使用の推進	・医薬品の適正使用の推進	・県民への啓発 ・重複・多剤服薬通知事業の実施	
5	抗菌薬処方の適正化	新 ・急性気道感染症、急性下痢症への抗菌薬処方令和元年度比で50%削減	・目標設定なし	抗菌薬の薬剤料 (R元) ・急性気道感染症：2.43億円 ・急性下痢症：0.62億円	—
6	白内障手術の適正化	新 ・白内障手術の外来実施の促進(全国60.1% (R3))	・目標設定なし	・外来実施率52.8% (R3)	—
7	化学療法の適正化	新 ・外来化学療法の実施件数基準値 (R3) より増加	・目標設定なし	・21,947件 (R3)	がん対策推進計画
8	リフィル処方箋	新 ・リフィル処方箋の活用の推進	・目標設定なし	・処方回数534回 (R4.5~7月) (全処方の0.051%)	—
9	高齢者の大腿骨骨折	新 ・骨粗鬆症検診の実施 17市町村で実施	・目標設定なし	・実施市町村なし (R4)	健康増進計画
10		新 ・骨粗鬆症検診受診率 受診率の増加	・目標設定なし	・0% (R4)	

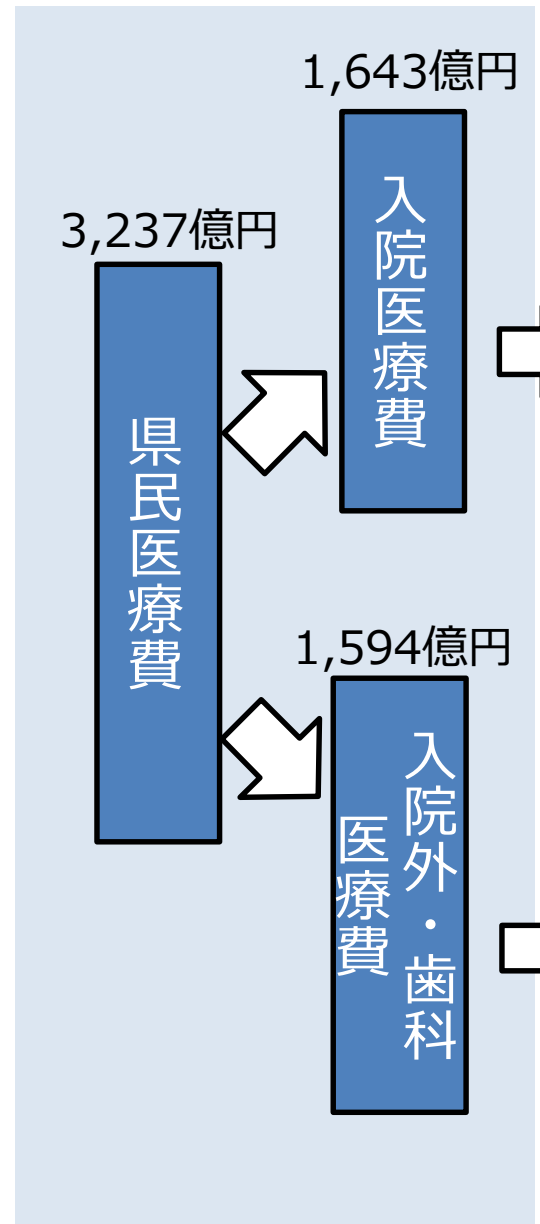
第4期高知県医療費適正化の進捗管理

- 目標の達成に向けた進捗状況を把握し、年度ごとに進捗状況を公表する。
- 計画の最終年度である令和11年度に、計画の進捗状況に関する調査及び分析を行い、結果を公表する。
- 計画期間終了の翌年度である令和12年度に、目標の達成状況や施策の実施状況等、実績の評価を行い、その内容を公表する。



医療費の見通し(厚生労働省提供の推計ツールにより算出)

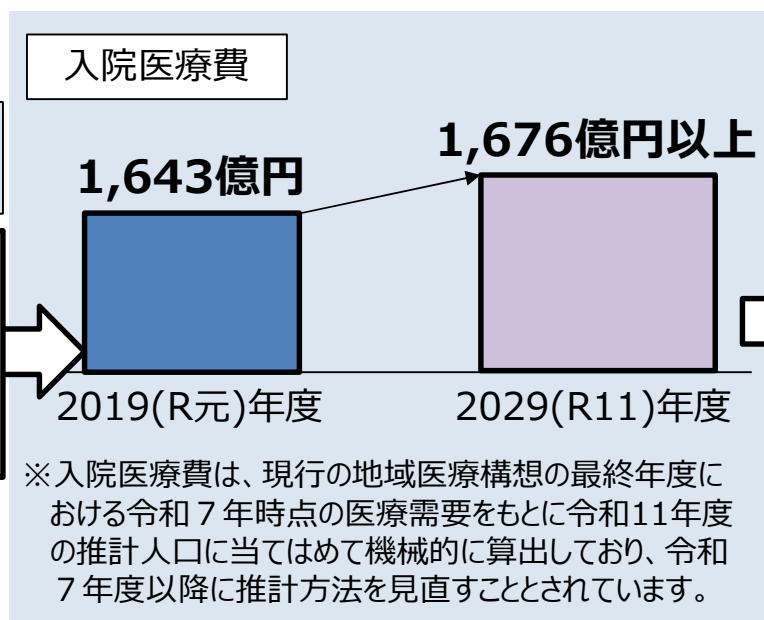
【2019(R元)年度の医療費（実績）】



病床機能の分化・連携の推進の成果

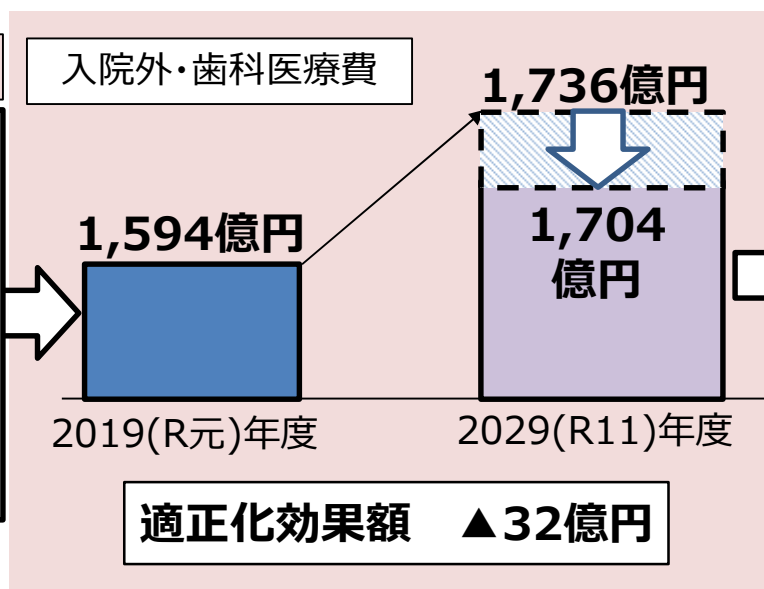
患者の状態に応じて病床機能の分化・連携を推進

【適正化の効果（2019(R元)→2029(R11)）】



医療費適正化の取組み

- ・特定健診・保健指導の実施率向上
- ・糖尿病の重症化予防
- ・後発医薬品の普及促進
- ・バイオ後続品の普及促進
- ・重複多剤投薬の適正化
- ・急性気道感染症、急性下痢症に対する抗菌薬処方適正化
- ・白内障手術の適正化
- ・化学療法の適正化



【2029(R11)年度の医療費（見通し）】

